



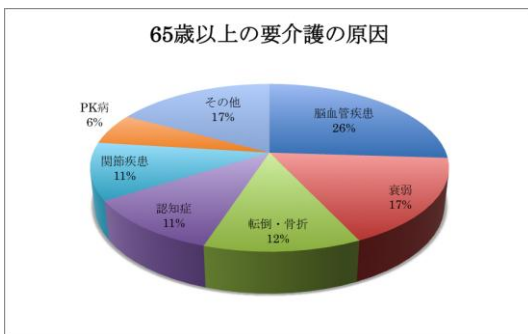
# 高齢者総合福祉施設における鍼灸治療

鍼灸学部 保健・老年鍼灸学講座 江川雅人、福田晋平、太田喜穂子  
鶴 浩幸、水沼国男、廣 正基

## 高齢者福祉・医療施設における鍼灸治療の可能性

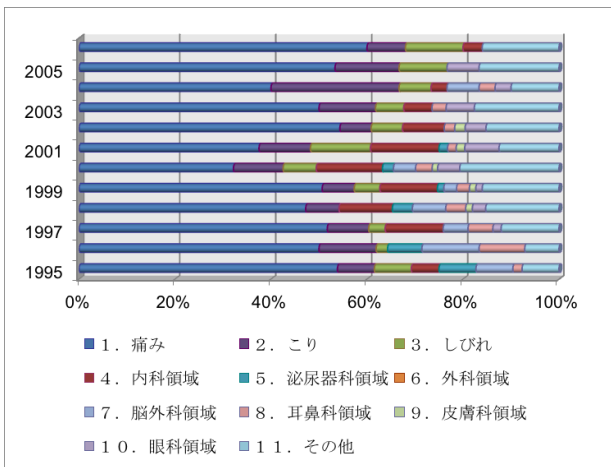
全国には約 6,000 の特別養護老人ホーム、約 3,000 の老人保健施設があります。これらの施設に入所される高齢者の多くは、様々な疾病・症状を抱えています。保健老年鍼灸学講座では、このような施設における鍼灸治療を、長年行ってきました。このポスターでは、施設での鍼灸治療の概要とその可能性について紹介します。

### どんな方々が入所されているのか？



施設に入所する主な原因としては、「脳梗塞などの「脳血管疾患」が最も多く、次いで「衰弱」「転倒・骨折」と続きます。「脳血管疾患」では、脳梗塞後遺症による手足のマヒ、しびれなどが生じます。

### どんな疾患に対して鍼灸治療を行っているのか？



↑ 特別養護老人ホーム入所者の愁訴

3つの施設で共通しているのは「痛み」の訴えが最も多く、次いで「こり」「しびれ」と続きます。痛みの場所については「腰」「膝」「肩」などが多く見られます。また、これらの訴えに加え、「便秘」「食欲不振」などの内科的愁訴、「夜間尿」などの泌尿器科的愁訴など、対象となる疾患は多種多様です。また一人の患者が多くの疾患を持っていることも、高齢者全般の特徴です。

### どんな効果があるのか？

表3 全身状態等の調査結果

	(全体) %	(特養) %	(ケアハウス) %
1. 【全身状態】			
①治療をするたびに身体が軽くなる。	79	77	81
②治療開始以前よりも今は身体が軽い。	79	77	81
③治療をすると疲れが取れる。	76	54	94
④治療をしてから疲れが少なくなった。	76	69	81
⑤だるさが軽くなった。	79	69	88
⑥治療をすると身体が暖かくなる。	69	54	81
2. 【気分状態】			
①治療をするたびに気分がスッキリする。	86	77	94
②治療をするたびに気分がゆったり(リラックス)する。	86	77	94
③治療開始以前よりも今は気分がゆったりしている。	83	69	94
3. 【睡眠状態】			
①治療をした日はよく眠れる。	66	69	63
②最近よく眠れるようになった。	59	69	50
4. 【食欲】			
①治療をした日は食欲が出る。	59	69	50
②治療開始後、食欲が出た。	59	69	50
③食事がおいしくなった。	69	69	69
5. 【排便】			
①治療をした日は排便がよくなる。	28	38	19
②治療開始後、排便がよくなった。	28	38	19
③昼間、小便の近いのが改善した。	38	46	31
④夜間、小便の近いのが改善した。	31	31	31
6. 【歩行状態】			
①治療をしたら足が軽くなった。	69	62	75
②治療をしたら歩くのが楽になった。	76	69	81
③治療をしたら歩くのがしかりした。	76	69	81
④速く歩けるようになった(スピード)。	66	69	63
⑤歩いて歩ける距離が伸びた。	69	69	69
⑥治療をしたら行動範囲が広がった。	62	54	69
7. 【日常生活動作】			
①寝ている姿勢が楽になった。	62	62	63
②寝たり起きたりの動作が楽になった。	69	69	69
③寝返り動作が楽になった。	66	54	75
④衣服を着るのが楽になった。	59	62	56
⑤ズボンをはくのが楽になった。	62	62	63
⑥洗髪姿勢(髪がめ)が楽になった。	59	77	44
⑦イスに坐っている姿勢が楽になった。	69	77	63
⑧立ち仕事ができなくなった。	56	—	56
⑨階段の昇り降りが楽になった。	50	—	50
⑩トイレ動作が楽になった。	55	62	50

痛みに対する鍼灸治療では、一定期間、痛みが楽になる患者が殆どですが、治療をすることにより、他の身体状況、例えば、全身状態や気分状態も改善することが分かりました。施設での生活は、思いのほか、高齢者にとってストレスとなる場合が多く、うつ傾向になってしまいます高齢者も多くいます。このような高齢者に対し、鍼灸治療をすることにより、身体的なケアはもちろん、精神的なケアも同時に行えることが分かりました。

今後ますます増えると予想される、施設入所高齢者に対し、鍼灸治療は非常に有用であると考えられます。